令和8年

第2回 定例会

6月16日～6月29日

32案件

議案	19案件
諮問	2案件
報告	4案件
意見書案	7案件

●質疑とは……

議会に提出した議案に対してその内容や不明な点を聞くことです。

01 02 03 04 05 06 07 08 09

Pick up 1

常任委員会（付託案件審査）

総務文教常任委員会・産業民生常任委員会

付託された案件について、各常任委員会を開催し、審査の結果全員一致で可決すべきものと決定しました。

《総務文教常任委員会》

★令和8年6月24日㈬

◎議案第12号
財産の取得について
（学習者用タブレット型パソコン）

◎議案第13号
伊達市手数料条例の一部を改正する条例

◎議案第14号
伊達市印鑑条例の一部を改正する条例

《産業民生常任委員会》

★令和8年6月25日㈭

◎議案第15号
伊達市都市公園条例及び伊達市自然公園条例の一部を改正する条例

◎議案第16号
伊達市公共下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

Pick up 2

予算決算常任委員会（補正予算）

大滝区未来デザイン プロジェクト事業

人口減少と過疎化が進む大滝区の活性化を目指し、住民や事業者が行政に頼らず主体的に行動できる地域づくりに向けた調査・研究を行うため、事業費100万円を計上しました。

こんな質疑がありました

質疑▼事業概要の説明だけでは事業内容が分からない。予算も100万円とあるだけで積算根拠が示されていない。審査のためにも、予算の根拠となる仕様書案を提出すべきではないか。

答弁▼昨年の大滝区タウンミーティングで将来への不安の声が上がり、北海道大学から連携の提案があった。アンケートやワークショップを通じて、公の場では話しにくい区民の声も把握し、地域の活性化につなげていく。仕様書はまとまり次第示したい。

質疑▼この事業で、区民から実現可能な提案があった場合、行政は財政面を含めて支援する考えはあるか。

答弁▼基盤づくりの面を含めて支援していきたい。

大滝区の町並み

Pick up 3

予算決算常任委員会（補正予算）

ナフサ高騰、不足の影響ここにも

ナフサ不足の影響による価格高騰に伴い、市指定ごみ袋の購入価格が上昇し、予算に不足が生じたことから、約557万円を追加しました。

- 可燃（大）16．5円×25万枚
- 可燃（小）7．8円×12万枚

こんな質疑がありました

質疑▼当面は足りるという説明だが、足りなくなる見込みとなった場合にはどうするのか。指定ごみ袋以外でも対応している他市の例もあるが。

答弁▼足りると考えているが、不測の事態に備え、他市の例も研究していく。買いだめを控えるようにとの政府のアナウンスが逆に影響し、5月の購入量が例年の1．5倍となったことも一因ではないかと考えられる。

質疑▼不燃ごみ・生ごみの袋は足りているのか。

答弁▼足りていると考えているが、不足した場合は対応を検討する。

質疑▼中国から輸入しているとのことだが、中国ではナフサは足りているという。価格は適正なのか。

答弁▼業者を通じての価格であり、今後の価格については業者に聞き取りをしていく。